

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2018.7.25 No. 329 東京・羽村平和委員会発行



## CV-22オスプレイ 横田基地拠点に訓練 群馬、岩国、三沢、東富士へ



横田基地に CV-22 オスプレイは 3 回目の飛来をしました。防衛省は「正式配備」ではなく「一時立ち寄り」と言っています。3 回目はまさに配備されたような動きです。

6 月 28 日（木）、29 日（金）と CV-22 オスプレイ 2 機が横田基地周辺を飛び回りました。

7 月 2 日（月）はなんと、埼玉県の所沢通信基地で離着陸し、大和田通信基地では上空を飛行しました。

7 月 4 日（水）には、6 月 4 日に奄美空港に緊急着陸した機体（13-0071）が横田に着陸。

7 月 5 日（木）以降は、夜間の訓練が中心になり、周辺住民は怒りの声を上げました。

7 月 11 日（水）、昼頃離陸したと思ったら、米海兵隊の岩国基地まで往復しました。12 日も岩国基地まで往復です。7 月 16 日（月）から東富士演習場での離発着訓練がはじまりました。ところが霧で訓練ができず 3 日間中止になりました。が、7 月 17 日（火）は横田基地から三沢基地まで往復です。横田基地周辺を中心に、日本の広域を訓練場にしています。

2018年 CV-22オスプレイ5機(13-0065、13-0069、13-0071、14-0074、14-0075)の動き

通し番号	機数	月日	着離陸	機体番号	時間	備考
~5	5	4月5日	着陸	全機	11:30	全機、横浜ノースドックから
~10	5	4月13日	離陸	全機	11:57~12:55	全機、(韓国か?)
~15	5	5月29日	着陸	全機	13:50~14:19	全機、(韓国から)
~20	5	6月4日	離陸	全機	10:22~10:49	岩国・嘉手納基地経由で海外へ。1機故障。
~24	4	6月23日	着陸	13-0071除く4機	14:44~14:55	13-0071除く4機
~28	4	6月28日	離着陸	14-0074, 14-0075	14:00~15:00	旋回飛行、離着陸訓練
~32	4	6月29日	離着陸	13-0069, 14-0074	11:50~14:40	13時頃からは旋回飛行、離着陸訓練
~36	4	7月2日	離着陸	13-0069, 14-0074	17:50~20:54	所沢通信基地で離着陸、大和田通信基地
~37	1	7月4日	着陸	13-0071	20:54	奄美空港から岩国経由
~39	2	7月5日	離着陸	14-0075	17:22~19:58	群馬方面、基地周辺旋回離着陸訓練
~41	2	"	離着陸	14-0074	17:26~20:30	基地周辺で旋回、離着陸訓練
~43	2	7月6日	離着陸	14-0074	17:50~20:40	基地周辺で旋回、離着陸訓練
~47	4	7月9日	離着陸	13-0069, 14-0074	18:02~18:05	13-0069, 14-0074
~49	2	7月10日	離着陸	14-0074	17:51~18:05	離着陸訓練
~51	2	"	離着陸	"	18:06~18:09	離着陸訓練
~53	2	"	離着陸	"	18:11~18:14	離着陸訓練
~55	2	"	離着陸	"	18:17~18:20	離着陸訓練
~57	2	"	離着陸	"	18:23~20:38	どこかへ出かけ、数回離着陸訓練
~59	2	7月11日	離着陸	14-0074	11:50~16:51	岩国基地へ往復
~61	2	"	離着陸	1機(不明)	17:49~20:45	20時頃からは周辺旋回、離着陸訓練
~63	2	7月12日	離着陸	13-0069	12:02~17:18	岩国基地へ往復
~67	4	"	離着陸	14-0074.13-0069	17:54~18:30	旋回飛行、離着陸訓練
~71	4	7月16日	離着陸	(不明)2機	15:21~17:44	東富士演習場
~75	4	7月17日	離着陸	13-0069, 14-0075	15:00~18:14	三沢基地へ往復
~79	4	7月18日	離着陸	13-0069, 13-0067	14:06~15:54, 16:04	旋回飛行、離着陸訓練
~83	4	7月19日	離着陸	13-0069~13-0071	18:16~21-30	基地周辺で旋回、離着陸訓練

\* 機体番号等は市民の目視。時間等は防衛省職員の見視も参考。離着陸訓練はほとんど反映されていない。

# CV-22オスプレイとMV-22オスプレイの違いは何ですか？

(No. 326 裏面)



下の写真は、「CV-22 オスプレイについて」という、国の説明書の一部です。● CV-22 は、沖縄に配備されている海兵隊の MV-22 と機体構造及び基本性能は同一。● CV-22 は、MV-22 とは従事する任務が異なることから、MV-22 にはない地形追従装置などを装備。と説明しています。特殊作戦の任務ですから違いは、はっきりしています。左の写真は CV-22 オスプレイの頭部ですが、コブのように突き出ているのが特徴です。騒音もひどいです。

## CV-22とMV-22の違い

	MV-22	CV-22
機体		
機能		

航法関連装置  
自己防護装置

- ミッションコンピュータ
- 慣性航法装置
- GPS
- 前方赤外線監視装置 (FLIR)
- 敵味方識別装置 (IFF)
- 戦術航法装置 (TACAN)
- レーダー高度計

MV-22の装置に加え...

- 地形追従装置
- 夜間飛行能力の強化
- 電子妨害機能
- レーダー探知機能



## 台風避難で嘉手納基地からF-22が8機、F-15が18機

左上の写真、アラスカ州エルメンドルフ・リチャードソン統合基地所属の F-22 ラプターが 7 月 8 日、横田基地の滑走路で駐機しています。F-22 は、太平洋空軍で 2004 年から開始された地域安全保障プログラムの一環で、嘉手納基地に配備されています。この F-22 が 8 機、台風からの避難措置で、横田基地に飛来しました。



左下の写真は、嘉手納基地所属の 18 機の F-15 イーグルス。やはり台風からの避難措置で横田基地のランプに駐機しています。  
(写真、内容も米空軍横田基地 HP を参考にしました。)

## 岩国基地にオスプレイが8機も陸揚げされた 岩国市も知らなかった



7 月 7 日、岩国基地にオスプレイ 8 機が陸揚げされていました。問い合わせたら、岩国市も何も知りませんでした。そのうち、これらは普天間基地に配備されることが分かりました。

増加ではなく交代のようです。オスプレイ、故障機が多かったのですね。写真は岩国基地に駐機するオスプレイ。藤本博司氏提供。

8機の機体番号

- VMM-165 YW-12-8656、YW-13-8659
- VMM-163 YP-04-8610
- YMM-161 YR-04-8628
- YMM-264 EH-17-8654、EH-18-8655
- 無番-8650
- VMM-261 EM-17-8615